

チャレンジ ～挑戦～



信陵中学校 学校だより

令和 6年 1月19日

第 9 号

文責：校長 青柳 茂宏



教育目標 「自律・協働・挑戦」

3学期始業式校長式辞より (一部抜粋)

私は今年の教育活動を進める上で二つ決意をしました。

一つ目は、今年一年も事故やけがなどなく、

「全校生の皆さんや先生方が心も体も元気で健康な生活を送れる」
ことです。すべての人が「健康で幸せに」を強く願いその思いを達成できるようにしっかりと進めていきたいと思ひます。



<降雪時の雪かきボランティア>

二つ目は、この予測困難な厳しい時代の中で、義務教育の集大成であり、自立への第一歩でもある

「進路実現への支援を先生方やご家庭の方々と協力して確実に進める」ことです。
このことは、三年生になったからということではなく、一年生から計画的に進めていくことが大切だと考えています。

そのためには、今年も『チャレンジ・挑戦』を合言葉に『自己マネジメント力』を高めながら、目標達成に向けて努力を続けていってください。そして、「思い」や「願い」が叶ったときには、確実に成長している自分を褒めてあげてください。

そこで、今日は生徒の皆さんにこんな言葉を紹介しします。

「成功の反対は失敗ではなくチャレンジ(挑戦)しないことである」
～The opposite of success is not failure. It's not trying.～

国語的に考えると「成功」の反対は「失敗」です。しかし、人間としての成長を考えた場合には、失敗は成功の反対ではありません。成功も失敗も、うまくいったこともそうでなかったことも、いずれもその経験から学ぶことができ、次に生かすことができるものですから、目標達成の通過点では全ての経験が貴重な財産になります。とかく、失敗することを恐れ、嫌う傾向にありますが、世の中では意外と上手いできないことが圧倒的に多く、「上手いできないこと」を気にするより、「チャレンジしないでその場に留まっていること」を気にするべきだと思います。

「高校入試本番を迎えています！」



年明け早々の1月5日を皮きりに私立高校の推薦入試が行われ、1月10日から一般入試が引き続き行われるなど、本格的な受験シーズンが始まりました。現時点での高校入試結果につきましては、「志望校全員合格」という素晴らしい状況です。本校3年生の頑張りを大変うれしく思います。今後も県立高校等の受験に向けて、「出願」「入学試験」「合格発表」「入学手続」というようなスケジュールで進路事務が進んでいくことになります。



昨年度末から「面接練習」や「願書作成」なども、計画的に実施され、高校入試等に向けて準備を進めてまいりました。いよいよ3年間で培った力を発揮する時がやってきたのです。

我々教職員も、中学校生活の集大成となる進路実現にあたり、3年生全員が希望する進路先への決定となるよう、万全の態勢で取り組んでまいります。家庭内においてもお子さんの心や体の調子をしっかり整え、入試本番に持てる力を最大限発揮できるようサポートしていただければと思います。

「福島地区特別支援学校・特別支援学級合同卓球大会」開催

1月18日(木)、福島トヨタクラウンアリーナで開催された標記の大会にて、卓球団体の部で信陵中Aチームが優勝、信陵中Bチームが準優勝と1位と2位を独占する快挙を成し遂げました。その他の参加生徒もこれまでの練習の成果を発揮しながら大変よくがんばり、果敢に対戦相手に「チャレンジ」しながらプレーする姿が印象的でした。

